

# 森林の伐後 ドローンで計測

## 伊那市長谷で実証研究

伊那市が、信州大学山岳科学研究所(南箕輪村)の加藤正人教授「森林計測学」の研究室に委託する林業の効率化、省力化に向けた小型無人機「ドローン」を使った実証研究で18日、間伐後の森林調査が同市長谷浦で行われた。5畝の施業林にドローンを飛行させ、約15分ほどで上空からの写真撮影は終了。間伐された材積量を数日で分析して算出する。

加藤教授の研究室は、空撮

写真と真が保有する航空レーザーデータを組み合わせる森林資源の状況を把握するシステムを開発。すべての木を三次元化して計測し、木の高さ、直径、体積などの情報を1本ずつ高精度で把握する。実証研究は上伊那森林組合が施業する間伐現場で実施。6月には間伐前の状態を空撮し、分析している。

この日もドローンを1000メートル上空で自動飛行させて計測。同研究室の張桂安さん



間伐後の森林調査にドローンを用いた。伊那市長谷浦

(34)は「ここまで順調にきて、従来の人力による調査に比べて労力をかけず精度も格段に向上でき、正確な間伐計画が立てられるようになる」と話した。

見守った同森林組合の職員は「間伐木の選定などに効果が目に見え

る。新しい技術を導入することで省力化はもちろん、林業のイメージアップにもつながれば」と期待した。

(勝村誠之)

伊那中央病院は21日午前10時から、脳卒中講演会を伊那市小四郎久保の同病院講堂で開く。休日開催の講演会で、同病院の脳外科医師が脳卒中の予防について解説し、栄養科スタッフが日ごろの食事について注意することをアドバイスする。上伊那医師会共催。誰でも無料で参加できる。問い合わせは脳卒中センター事務局(電話0265・72・3121)へ。

21日脳卒中講演会 伊那中病

「由」とは何かといふテーマにも視野をひろげ、考へてみたい。そして、この論旨の性質上、「歴史的仮名遣い」を用ゐさせていた。

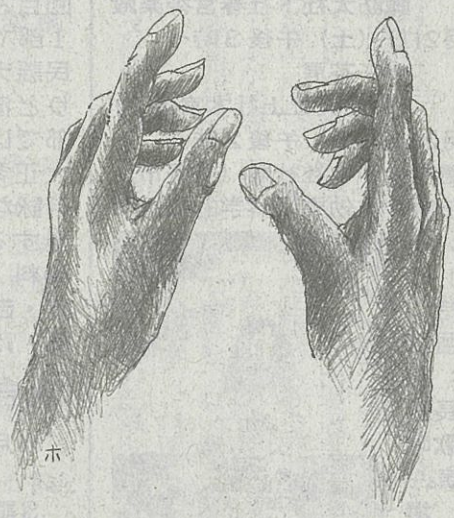
原稿の限られた字数、といふ制約上、小欄における一連の拙稿では触れられなかつた事柄もある。その一つが、一八八〇年に開催された「ミラノ会議」の決議事項だ。この「ミラノ会議」とは、第二回国際聾啞教育会議を指す。聴覚障害児および言語障害児を対象とした教育に際し、手話法、口話法の比較問題で、激しい議論が交はされたのである。カトリックにおける宗派対立も絡み、論戦は複雑をきはめたやうだ。その結果、議

個別の障害者への合理的配慮と一切無縁の、政治闘争が行き着いた勝敗結果が教育現場を揺るがして、口話が採用され、手話は禁止されたのである。以後、公式には百三十年近く、手話使用者にとつては暗く、厳しい地獄の時代が続くのだ。晴れて、手話が全世界で使はれるやうになるのは、二〇一〇年、国際障害者権利条約に手話も言語の一つである、と明記された後のことである。

さて、じつは、われわれ日本人も今、手話使用者が手話を禁止されてきたのと同様に、表記法がみすばらしい枠組みで規制された状態に置かれてゐるのだ。この場合、始末が悪いのは、

## 表現の自由

て、誰にでも読みやすく、書きやすくするためのもの、といふのが一応の効能書きだ。しかし、その結果、歴史的仮名遣い



絵/保科恭治

住 題字・春日博人

同4時45分ごろ大鹿村役場付近、同6時45分ごろ中川村役場付近で街頭演説。

【宮下一郎氏】 駒ヶ根市、宮田村、伊那市、南箕輪村、箕輪町、辰野町を遊説。午後6時から飯島町のAコープ飯島店、7時から中川村の片桐区民会館で総決起大会。

婚活パーティー  
参加者募集

婚活サポート伊那 婚活ボランティア団体の婚活サポート伊那(溝口正孝代表)は11月5日午前11時から、伊那市横山の山荘ミルクで開く「縁結・婚活ランチパーティー」の参加者を募集する。独身男女(男性の場合は

伊那市美 伊那市美の1、18日 去。77歳。 葬儀は20 市東春近車

伊那市山 2、15日午 去。78歳。 締役社長。 葬儀は21 伊那市上牧 氏で。喪主は ぶたか)氏 ずみ)さん

畑 實 (はた・ 伊那市美 伊那市美の1、18日 去。77歳。 葬儀は20 市東春近車

伊那市山 2、15日午 去。78歳。 締役社長。 葬儀は21 伊那市上牧 氏で。喪主は ぶたか)氏 ずみ)さん